

# 鳩沢佐美夫の仕事 第一巻 木名瀬高嗣 編

## アイヌ民族の至宝、鳩沢佐美夫の作品を 没後50年の2021年末から刊行開始!!

.....  
第二巻 2022年上半期発刊予定 ∷ 第三巻 2022年下半期発刊予定

### 鳩沢佐美夫 の仕事

第一巻

木名瀬 高嗣 編

藤田印刷 エクセレントブックス

没後50年が経ち、鳩沢佐美夫の名は今やそれを知る人々の間ですら懐古的な響きをもって受け止められるようになった。前世紀の末期から今世紀の初頭にかけて、国際的な先住民族運動などを背景にアイヌは日本政府からアイヌ文化を中心とした新たな立法と施策を「勝ち取って」きた。鳩沢が絞り出すように言葉を紡いだ重苦しい時代はとうの昔に去ってしまったかのような幻惑を覚える。しかし、施策自体や結果としてもたらされた社会的な関心の高まり（と映るもの）に功罪両面があることも次第に明らかとなりつつある。何より、現行の施策を規定する法律が「尊重」と謳っている「アイヌの人々の誇り」なるものは、その「誇り」の内実を誰がどのように決めるのかという重要な反省的回路を欠いたまま、依然として〈他者〉の威光によって鎧われたコトバで弥縫され続けている。そのような軛から脱するためにこそ、あの時代の鳩沢は「文学という普遍性を命題として、われわれは勇気をもって、人間という全体にこの問いかけをしよう」（「対談 アイヌ」）と呼び掛けた。その思想は〈アイヌ〉という文脈にとどまらず、自らのコトバを〈他者〉の手から取り戻さねばならない立場の人々すべてにとって、今もなお輝きを失っていない。  
(あとがきより)

编者略歴 木名瀬 高嗣(きなせ・たかし)

1970年生まれ 東京理科大学 教養教育研究院 准教授 専攻：文化人類学、社会史  
主な業績：

『鳩沢佐美夫デジタル文書資料集』(木名瀬高嗣、盛義昭、額谷則子 [作成・編集]、財団法人北海道文学館寄贈資料 [特別資料]、2010年)

『帝国の視角/死角—(昭和期)日本の知とメディア—』(共著：坂野徹・慎蒼健 [編]、青弓社、2010年)

『日高文芸 特別号 鳩沢佐美夫とその時代』(共編著：日高文芸特別号編集委員会 [編]、491アヴァン札幌、2013年)

『帝国を調べる—植民地フィールドワークの科学史—』(共著：坂野徹 [編]、勁草書房、2016年)

「譯萃 鳩沢佐美夫《空證文》」(「証しの空文」繁体字中国語訳：『文資學報』14期、國立臺北藝術大學文化資源學院、近刊)

#### 鳩沢佐美夫の仕事 第一巻

発行日 2021年12月28日

著者 鳩沢佐美夫 ©盛義昭

編者 木名瀬高嗣

編集協力 岡和田晃

発行人 藤田卓也

発行所 藤田印刷エクセレントブックス

〒085-0042

北海道釧路市若草町3番1号

TEL 0154-22-4165

印刷・製本 藤田印刷株式会社

装幀 磯 優子

ISBN 978-4-86538-131-3 C0093

©Takashi KINASE Printed in Japan

目次

校訂方針および底本について

証しの空文

戯曲 仏と人間

雪の精

折り鶴

F病院にて

ある老婆たちの幻想 第一話 赤い木の実

休耕

年譜 鳩沢佐美夫の生涯

あとがき

貴店番線	発行:藤田印刷エクセレントブックス TEL0154-22-4165 FAX0154-22-2546		
月	鳩沢佐美夫の仕事 第一巻	木名瀬高嗣 編	2021年12月28日 第1刷発行
日			発行 藤田印刷エクセレントブックス
冊	定価2200円(税込) ISBN 978-4-86538-131-3 C0093 ¥2000E	判型 四六判(292頁)	定価 2200円(税込)
		印刷・製本 藤田印刷株式会社	

ご注文はJRCへ FAX03-3294-2177まで